

## 中期目標の達成状況報告書 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	2 頁・8 行	自ら <u>学び考える</u> 態度	自ら <u>学び自ら考える</u> 態度
2	4 頁・9 行	個別に通知される体制がある <u>.</u>	個別に通知される体制がある <u>。</u>
3	6 頁・24 行	大学院生の研究指導能力や	<u>「</u> 大学院生の研究指導能力や
4	12 頁・24 行	「特色ある大学教育支援プログラム (GP) 」	「特色ある大学教育支援プログラム (特色GP) 」
5	14 頁・38 行	「特色ある大学教育支援プログラム (GP) 」	「特色ある大学教育支援プログラム (特色GP) 」
6	15 頁・28 行	全員 <u>受検</u>	全員 <u>受験</u>
7	16 頁・27 行	授業内容の <u>見直</u>	授業内容の <u>見直し</u>
8	37 頁・3 行	推進する <u>とともに,</u>	推進する <u>とともに,</u>
9	38 頁・16 行	バイオサイエンス <u>教育研究</u> センター	バイオサイエンス <u>教育・研究</u> センター
10	38 頁・33 行	バイオサイエンス <u>教育研究</u> センター	バイオサイエンス <u>教育・研究</u> センター

	頁数・行数等	誤	正
11	40頁・研究19:科学研究費補助金申請件数・採択実績(技術職員)の図表	資料 研究 <u>19</u> :科学研究費補助金申請件数・採択実績(技術職員)	資料 研究 <u>20</u> :科学研究費補助金申請件数・採択実績(技術職員)
12	42頁・14行	設備マスタープラン <u>よる</u>	設備マスタープラン <u>による</u>
13	44頁・4行	「バイオサイエンス・ <u>教育研究</u> センター(BERC)」	「バイオサイエンス <u>教育・研究</u> センター(BERC)」
14	48頁・13行	<u>バイオサイエン</u> 分野研究重点項目	<u>バイオサイエンス</u> 分野研究重点項目
15	48頁・24行	秋田県と <u>国立大学秋田大学</u> との	秋田県と <u>国立大学法人秋田大学</u> との

## 学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 1-3 資料1-2:教育文化学部の構成の図表	<u>選修</u> (入学定員)	選修
2	教育 1-5・9 行	実施している	実施している。 <u>。</u>
3	教育 1-9 資料1-13:単位の実質化を促す取り組み例の図表	喚起している	喚起している。 <u>。</u>
4	教育 1-9 資料1-13:単位の実質化を促す取り組み例の図表	【成績評価アンケート	【成績評価アンケート】 <u>】</u>
5	教育 1-10・6 行	フィールド・インターンシップ <u>方</u> 授業	フィールド・インターンシップ <u>型</u> 授業
6	教育 1-12・15 行	教員個々人の <u>これ</u> までにも増して,	教員個々人 <u>が</u> これまでにも増して,
7	教育 1-17・21 行	<u>「</u> 対話・討論型授業	対話・討論型授業
8	教育 1-18・1 行	⑥ <u>事例</u> 6	⑤ <u>事例</u> 5

## 学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 2-3・8 行	<u>2)</u> 地域に根ざした	<u>3)</u> 地域に根ざした
2	教育 2-7・2 行	平成 <u>15</u> 年に採択された	平成 <u>17</u> 年度に採択された
3	教育 2-8・17 行	心理教育実践 <u>選修</u>	心理教育実践 <u>専修</u>
4	教育 2-8・23 行	心理教育実践 <u>選修</u>	心理教育実践 <u>専修</u>

## 学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 4-3 資料4-3:医学系研究科各専攻のアドミッションポリシーの図表	世界に向けて <u>発進</u> できるよう,	世界に向けて <u>発信</u> できるよう,

## 学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 5-13・6 行	(2) 分析項目 <u>II</u> の教育水準判断	(2) 分析項目の水準及びその判断理由
2	教育 5-17・11 行	学習保障	学習保証

## 学部・研究科等の現況調査表（教育） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	教育 6-7・3 行	平成 18 年度より <u>研究指導教員</u> ができる	平成 18 年度より <u>研究指導</u> ができる
2	教育 6-9・6 行	<u>平成 18 年度</u> からはシラバスを作成し、	<u>平成 17 年度</u> からはシラバスを作成し、

## 学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	研究 1-3 資料1-3:採択された特色 GP の図 表	大学・大学院における <u>教員養成</u> プログラム（教員養成GP）	大学・大学院における <u>教員養成推進</u> プログラム（教員養成GP）
2	研究 1-5・30 行	その書評ひとつに	その書評 <u>の</u> ひとつに



## 学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	研究 2-2 資 2-2 : 医学系研究科の目的の図表	<u>資 2 - 2</u> : 医学系研究科の目的	<u>資料</u> 2 - 2 : 医学系研究科の目的
2	研究 2-2 資 2-2 : 医学系研究科の目的の図表	育成する <u>と</u> ともに,	育成する <u>と</u> ともに,

## 学部・研究科等の現況調査表（研究） 正誤表

	頁数・行数等	誤	正
1	研究 3-4・20 行	<u>いずれの</u> 件数も総増加しているが、	<u>いずれの</u> 件数も増加しているが、
2	研究 3-4・22 行	資料 3－7： <u>科学研究費補補助金の獲得実績</u>	資料 3－7： <u>科学研究費補助金の獲得実績</u>
3	研究 3-9 資料 3-17：研究成果の状況（工学分野）材料工学分科の図表	<u>日本経済産業新聞</u> や	<u>日経産業新聞</u> や